

令和 3 年度

教育に関する事務の管理及び執行の
状況の点検及び評価の結果報告書
(令和 2 年度事業対象)

美里町教育委員会

— 目 次 —

I	美里町教育委員会事務事業評価の基本方針	・ ・ ・ ・ ・	1 ～ 2
II	教育委員会の活動状況	・ ・ ・ ・ ・	3 ～ 6
III	点検・評価の結果		
	【学校教育点検・評価項目一覧表】	・ ・ ・ ・ ・	7
1	学力向上支援事業	・ ・ ・ ・ ・	8
2	学習支援員事業	・ ・ ・ ・ ・	9
3	心の教室、子どもと親の相談事業	・ ・ ・ ・ ・	10
4	学校図書館図書業務支援事業	・ ・ ・ ・ ・	11
5	小学校外国語指導事業	・ ・ ・ ・ ・	12
6	地域学校保健委員会補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	13
7	学校部活動補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	14
8	全校体育補助事業	・ ・ ・ ・ ・	15
9	集団宿泊教室事業	・ ・ ・ ・ ・	16
10	芸術鑑賞補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	17
11	学校施設整備事業	・ ・ ・ ・ ・	18
12	特色ある教育推進事業	・ ・ ・ ・ ・	19
	【社会教育点検・評価項目一覧表】	・ ・ ・ ・ ・	20
1	人権教育推進協議会補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	21
2	青少年育成町民会議補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	22
3	放課後子ども教室事業	・ ・ ・ ・ ・	23
4	歴史探訪講座等の開催事業	・ ・ ・ ・ ・	24
5	美里町文化協会補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	25
6	学校施設整備事業	・ ・ ・ ・ ・	26
	【社会体育点検・評価項目一覧表】	・ ・ ・ ・ ・	27
1	美里町ナイター陸上記録会	・ ・ ・ ・ ・	28
2	中学校野球美里大会	・ ・ ・ ・ ・	29
3	町民体育祭	・ ・ ・ ・ ・	30
4	美里町駅伝競走大会	・ ・ ・ ・ ・	31
5	美里町新春霊台橋マラソン大会	・ ・ ・ ・ ・	32
6	宇城中学校新人駅伝大会	・ ・ ・ ・ ・	33
7	中学生ソフトテニス美里大会	・ ・ ・ ・ ・	34
8	中学生女子バレーボール美里大会	・ ・ ・ ・ ・	35
9	宇城地区高等学校野球美里大会	・ ・ ・ ・ ・	36
10	学校施設整備事業	・ ・ ・ ・ ・	37

I 美里町教育委員会事務事業評価の基本方針

1. 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果について報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表する。

このようなことから、本町教育委員会でも効果的な教育行政の推進に資するとともに町民への説明責任を果たすため、外部評価委員会による教育委員会所管の事務事業の点検を行う。

2. 点検・評価に当たっての基本的な考え方

- (1) 成果を重視した行政運営を行うため、事後評価を基本とする。
- (2) 評価の客観性、透明性を確保するため外部評価を行う。
- (3) 評価の対象・方法は、毎年度見直しを行う。

3. 点検・評価の対象

- (1) 教育委員会の活動状況

- ① 定例及び臨時教育委員会の会議状況
- ② その他の活動状況

- (2) 教育委員会が所管する事務事業

教育委員会が所管する事務事業について教育委員会事務局で協議し、教育委員会で選定する。

4. 点検・評価の手順

- (1) 教育委員及び教育委員会事務局による自己評価
- (2) 外部評価委員による評価
- (3) 報告書の作成
- (4) 教育委員会で報告書の作成
- (5) 議会への提出及び公表

5. 学識経験者の知見の活用

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定により有識者の知見の活用については、点検・評価（自己評価）の結果について、学識経験者を含む5名の外部評価委員に、対象事業についての意見をいただく。

外部評価委員名簿

井 上 正 広	田 村 陽 子	吉 住 大 輔
大 倉 一 昭	鳴 瀬 信 介	

6. 教育委員会としての今後の方向性

担当課自己評価に対する外部評価委員のご意見等を踏まえ、最終的に教育委員会として今後の方向性を下記5つの中から選択する。

拡 充	事業規模・内容をより拡大・充実し継続すべき事務事業
維 持	概ね現在の方向性・規模のまま継続すべき事務事業
縮 小	現在の方向性でよいが、事務規模については縮小方向で改善していくべき事務事業
改 善	現在の方向性から見直し、規模・手法等について改善を図るべき事務事業
完 了	完了した事務事業

(参考)

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」抜粋

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務職員等に委任された事務を含む）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

Ⅱ 教育委員会議の開催状況

1 教育委員会議

美里町教育委員会の会議は、毎月1回の定例会のほか、必要に応じ臨時会を開催しています。

この会議において、5名の教育委員（教育長1名を含む）が教育行政の基本方針や教育委員会の規則等の制定改廃など、会議において議決を要する事項について次のとおりです。

令和2年度の教育委員会議の開催状況は次のとおりです。

期 日	場 所	議 決 事 項 等
令和2年 4月21日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について ・美里町招致外国青年任用規則の一部を改正する規則の制定について ・美里町立小中学校の主任等の任命について ・美里町立小中学校の共同実施事務主任の任命について
令和2年 5月20日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について ・美里町社会教育委員の委嘱について ・美里町公民館運営審議会委員の委嘱について
令和2年 6月24日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について ・美里町教育振興基本計画推進委員の委嘱について ・美里町小中学校管理規則(学期及び休業日)について(協議) ・各種大会等の今後の計画について(協議)
令和2年 7月20日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制に係る保護者負担に関する要綱の制定について ・美里町放課後子ども教室推進事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について ・美里町小学校運動部活動社会体育移行検討委員会委員の委嘱について ・「熊本県義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例の一部を改正する条例」等の施行について(協議)
令和2年 8月5日 (臨時会)	中央庁舎 第2会議室	・令和3年度使用中学校教科用図書の採択について

令和2年 8月20日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・美里町要保護準要保護児童生徒臨時特別援助費（新型コロナ対策分）支給事業実施要綱の制定について ・美里町学校運営協議会規則の制定について
令和2年 9月23日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・美里町立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について ・美里町立学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について
令和2年 10月19日 (定例会)	中央庁舎 大会議室	・専決処分事項（令和2年度美里町就学指導委員会にかかる就学答申）の報告及び承認を求めることについて ・令和2年度美里町就学指導委員会にかかる就学答申について ・美里町教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について ・令和3年 新春マラソン大会について（協議） ・令和3年 美里町成人式について（協議）
令和2年 11月25日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・美里町教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の決定について
令和2年 12月21日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・議案及び協議事項なし
令和3年 1月27日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・美里町総合体育館条例施行規則の制定について ・美里町柔剣道場条例施行規則の制定について ・美里町地域学校協働活動推進員設置要綱の制定について ・中央中学校区地域学校協働本部設置要綱の制定について ・砥用中学校区地域学校協働本部設置要綱の制定について ・美里町学校支援ボランティア設置要綱の制定について ・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について ・美里町就学援助費扶助要綱の一部改正について（協議）

令和3年 2月19日 (定例会)	中央庁舎 第1会議室	・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について ・美里町学校運営協議会規則の制定について ・美里町地域学校協働本部運営委員会設置要綱の制定について
令和3年 2月27日 (臨時会)	中央庁舎 教育長室	・令和3年度教職員人事異動の内申について
令和3年 3月17日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について ・美里町立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について ・美里町教育委員会外部評価委員会設置要綱を廃止する要綱の制定について ・美里町学校給食調理業務等委託検討委員会設置要綱を廃止する要綱の制定について ・美里町立小中学校評議員運営規程を廃止する規程の制定について ・美里町地域学校協働活動推進員の委嘱について

2 その他の活動状況

令和2年度における、その他主な活動は次のとおりです。

- ・スクールバス運行審議会
- ・美里町教育委員研修（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ・熊本県市町村教育委員大会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ・宇城市町教育委員全員研修会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ・九州地区市町村教育委員会研修大会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ・各小中学校訪問
- ・各小中学校入学式・卒業式
- ・各小学校運動会、各中学校体育大会、文化祭（学習発表会）
- ・町成人式典
- ・美里町教育の日講演会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ・美里町文化祭（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ・町民体育祭他各種イベント事業への出席

美里町教育委員会委員名簿

(令和3年4月1日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	吉 永 公 力	令和元年12月23日～令和4年12月22日
教育長職務代理者	野 尻 絹 子	令和元年12月23日～令和5年12月22日
委 員	松 本 富美代	平成29年12月23日～令和3年12月22日
委 員	佐々木 聡	令和2年12月23日～令和6年12月22日
委 員	北 原 和 子	平成30年12月23日～令和4年12月22日

Ⅲ 事務事業外部評価点検・評価の結果

事務事業外部評価点検・評価項目

番号	担当係	事業名	事業内容	決算額
1	学校教育係	学力向上支援事業	児童生徒の学力向上支援のため教師の指導力向上を高めることを目的とする。	2,700,000
2	学校教育係	学習支援員事業	特別支援学級及び通常学級において、さまざまな個性をもった児童生徒に、学級の担任と協力し学習支援を行う。	24,260,907
3	学校教育係	心の教室、子どもと親の相談事業	悩みや不安を抱える児童生徒及び保護者に対し、気軽に相談できる環境づくりに努める。	2,035,680
4	学校教育係	学校図書館図書業務支援事業	各学校図書館の業務支援のため、図書司書補等を配置し、児童生徒の学習の基礎となる読書活動支援を図る。	7,445,232
5	学校教育係	小学校外国語指導事業	児童が英語に接し、低学年から英会話能力を身につけることで、国際化社会に対応する人材を育成する。	2,842,939
6	学校教育係	地域学校保健委員会補助金事業	学校、地域、家庭の連携のもと、子どもの健康な生活と教育の推進を図るため、中学校区で委員会を設置し活動する。	20,000
7	学校教育係	学校部活動補助金事業	生徒が協調性、責任性、連帯感を育成し、豊かな人間性を培う部活動における経費の一部を補助する。	693,000
8	学校教育係	全校体育補助事業	児童が適切な運動の経験をすることと、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育て、健康の保持増進と体力の向上を目的とする活動における経費の一部を補助する。	162,000
9	学校教育係	集団宿泊教室事業	児童生徒が集団生活を通して基本的な行動様式の定着や野外活動を通じて心身の鍛錬に努める事業に補助する。	0
10	学校教育係	芸術鑑賞補助金事業	演劇を鑑賞することによって、心身の調和のとれた発達と人間としての生き方について自覚を深める事業に補助する。	525,624
11	学校教育係	学校施設整備事業	計画的に学校の維持補修等を行うことで、児童生徒等の安全を守り、安心で豊かな教育環境を整備する。また、地域住民の安全と安心の確保に努める。	10,828,242
12	学校教育係	特色ある教育推進事業	町内小中学校における学校及び地域の特性を生かした特色ある教育活動へ積極的な取り組みを推進する学校に対して、その経費を予算の範囲内で補助する。	500,000

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

1事業名	学力向上支援事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・児童・生徒の学力向上支援のため教師の指導力向上を高めることを目的とする		
活動内容	●「第2次教育振興基本計画」(2018年度～2022年度)による本町教育の取組が、3年目を迎えた。学力充実については、「美里町学力向上アクションプラン」として、29項目の取組事項を設定し、学力向上支援に取り組んだ。 ●学力向上の取組の点検・評価については、学期末ごとに美里町学力向上アクションプランを各学校の先生方に自己評価してもらい、PDCAサイクルによる学力向上の推進に努めた。1学期末に比べて2学期末には、29項目中22項目で自己評価の上昇が見られた。下降した項目は、わずかに2項目であった。特に、毎時間の「めあての提示」や「しっかり学ぶ場の設定」に関しては、評価が高く、先生方の意識の高さが窺えた。 ●令和2年12月実施の熊本県学力調査では、各学年の各教科正答率では、小学校(3～6年で実施)の国語は、3学年で県平均を上回り、算数でも3学年で上回った。中学校(1, 2年で実施)では、国、数、英とも1学年で上回った。学年別に見ると、同じ学年ですべての教科を下回っており、底上げの必要性を感じる。そのためには、個別の指導時間の確保が必要と感じる。 ●本年度より、小学校は新学習指導要領が全面実施となり、中学校は、令和3年度からである。新学習指導要領のキーワードは、「主体的・対話的で、深い学び」であり、学校現場でも、新しい指導要領の考え方の研修を進めてきている。教育委員会としても、校長会議で資料を示したり、教育審議員訪問で授業参観後の指導面談で啓発したりしている。 ●指導力向上をねらう中学校区ごとの授業改善研修会を2回予定していたが、新型コロナの影響を受け、人数制限をしておの1回実施したのみとなった。		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	2,813,000 円	2,700,000 円	
(R3)予算額	予算額		
	2,709,000 円		
担当課	●学力充実については、「美里町学力向上アクションプラン」として、29項目の取組事項を設定し、学力向上支援に取り組んだ。1学期末と2学期末に自己評価を実施し比較分析した。先生方の自己評価を見ると、全項目平均が1学期末で2.8に対して、2学期末には、3.0へ上昇した。特に上昇した項目としては、「授業の流れや学習内容がわかる板書の構造化」「教材教具の工夫や効果的なICTの活用」が挙げられる。2年度中にGIGAスクール構想により、全児童生徒に一台の学習用端末(タブレット)が整備され、今後の活用が広がっていくように進めている。 ●令和2年12月実施の熊本県学力調査では、同じ学年ですべての教科が県平均を下回っている。問題文の意味を確実に読み取ったり、自分の考えを情報を取捨選択して文章にまとめたりすることに苦手意識を持っている児童生徒が多い。日頃から情報の取り扱いについて考えていく場面を授業や日常生活の中に織り込んでいくことが必要であり、学力向上推進委員会や教育審議員訪問等で該当校へ伝えた。各校では、学力調査結果分析を行い、対策を実施している。 ●令和3年度より、中学校でも新学習指導要領が全面実施となる。キーワードは「主体的・対話的で、深い学び」であり、児童生徒がいかに関心・意欲を持って授業に参加するか、主体的に課題解決に当たっていく場面をどう設定していくかが重要である。教育委員会としては、新しい学びの研修の場として「熊本の学びスタートアップ研修」を各校の教務主任及び研究主任の参加で実施した。教育審議員は、全職員の授業を参観し、「熊本の学び」の説明や、意識してほしいポイント等を年間を通して伝えてきている。また、「教育美里」を毎月発行し、「熊本の学び」について啓発している。 ●美里町学力向上委員会の取組の一つである年2回の中学校区ごとの授業研究会は、新型コロナの影響から1回の実施となった。人数を絞っての開催となったが、授業自体は児童生徒が主体的に学習に参加するものであり、先生方にとって大変参考となった。令和3年度は、予定通り年2回実施していきたい。		
自己評価			

(外部評価委員の意見)

- ・同じ学年ですべての教科を下回って底上げの必要性として、個別の指導時間の確保が必要とあるが、どのような内容、時間で行うのか具体的な案、それに伴う改善が必要なのも示してもらいたい。
- ・指導力向上のため、回数は限られているが、審議員訪問を今後も充実してほしい。
- ・教師の指導力は児童生徒の学力に大きな影響を与えられと考える。特に授業研究会等は貴重な機会となると考えられる。ぜひ継続していただきたい。
- ・令和2年度にGIGAスクール構想により、全児童生徒に一台の学習用端末が整備されており、児童生徒の学習意欲と学力向上支援のため有効活用を努めていただきたい。
- ・学期末ごとの美里町学力向上アクションプランの点検・評価については、PDCAサイクルによる学力向上の推進に成果を上げている。
- ・児童生徒の学力向上には、教師の指導力が重要であり、また、研修や情報交換の場は大切であり、支援事業は必要と思う。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

2事業名	学習支援員事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・特別支援学級及び通常学級において、さまざまな個性をもった児童生徒に対し、一人一人の教育ニーズに応じた指導を、学級担任と協力して学習支援を行い自立できるよう支援する。		
活動内容	・町内5校の小・中学校において、学習支援員(外国語指導助手、医療的支援含む)12名の非常勤職員を配置し、(砥用小2名・励徳小2名・中央小3名・砥用中3名・中央中2名)学級担任と協力し、取り出し指導等を行った。勤務時間は令和2年度から会計年度任用職員となり週30時間勤務となった。		
(R2)予算額 (R2)決算額	予算額 23,585,000 円(報酬)	決算額 24,260,907 円(報酬)	
(R3)予算額	予算額 26,054,000 円		
担当課 自己評価	担任以外に学習支援員を配置することにより、発達障がいを含む障がいのある児童生徒や特別な配慮を必要とする児童生徒に対して、よりきめ細かで適切な教育的支援を図ることによって児童生徒の自立に繋がっている。 また、学力低下を防ぐことにもなっている。		

(外部評価委員の意見)	
・学習支援員の必要性は大きく継続すべき支援だと思う。また、同時に支援員の先生方の資質の向上にも努めてもらいたい。 ・学習支援員の確保は大変かと思うが、ぜひ継続してほしい。 ・児童生徒に対しきめ細やかな学習支援が必要だと思われる。個人差に応じた指導のために今後も学習支援員の資質向上に努めていただきたい。 ・学習支援員事業は児童生徒の特性に応じた教育を行うため必要な事業であり、継続して実施してほしい。 ・学習支援員の配置により、児童生徒の自立した学習への手助けができ学力低下を防ぐことができる事業だと思う。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	-----------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

3事業名	心の教室、子どもと親の相談事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・悩みや不安を抱える児童生徒及び保護者に対し、気軽に相談できる環境づくりに努める。		
活動内容	・小学校2校(砥用小1名、中央小1名)、中学校2校(砥用中・中央中1名兼務)にそれぞれ配置し(合計3名)、人間関係や生活習慣等に悩みや不安を抱える児童生徒及び保護者に対し、気軽に相談できる環境づくりに努めた。 ・小学校勤務の子どもと親の相談員の勤務時間を、年間480時間の勤務の中で、子どもや保護者との面談、また相談内容によっては、SCやSSWとの連携を図り、きめ細かな支援ができた。相談員の中には、児童との信頼関係が上手く築くことが出来、登校渋りをみせる児童に登校を促す場面もあった。 ・年間480時間程度勤務(約週12時間、月48時間程度の勤務目安)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	2,057,000 円(報酬)	2,035,680 円(報酬)	
(R3)予算額	予算額		
	2,118,000 円		
担当課 自己評価	悩みや不安を抱える児童生徒及び保護者に対し、気軽に相談できる環境づくりに努め、保護者と連携強化を図ったことで、悩みや不安の軽減あるいは解消につながっている。 平成28年熊本地震及びコロナ禍による中長期的な心のケアが必要な児童生徒が継続しているため、本年度も個人面談をすることによって、一人一人の状況把握とケアを行うことができた。令和2年度からは特に、新型コロナの影響で不安を抱えている児童生徒の相談に応じている。		

(外部評価委員の意見)	
・どの程度、保護者や生徒に浸透しているのか、よりきめ細かなケアが出来るようにするため、各学校に1名の配置も検討してもらいたい。より多くの時間接する事で、より信頼関係も築けると思う。 ・相談員の先生からの情報は子どもの見方と別の角度から見ることができ、担任にとってとてもありがたい。また、毎回の記録を読むことは管理職にとっても情報収集という意味で非常に役立っている。 ・人間関係や生活習慣等、誰もが抱える悩みや不安を誰かいに相談できることは大切なことで、相談しやすい環境づくりが最も重要だと考える。 ・児童生徒及び保護者の悩みや不安を軽減、解消するための相談事業は、健康で豊かな家庭生活、学校生活を過ごすうえで極めて重要な事業である。 ・新型コロナに関する相談等、相談内容が複雑化しており、相談員数や勤務時間を増やす等、事業の拡充が必要と思われる。 ・悩みや不安を気軽に相談できる環境は必要であり、相談ができる場所があることは、保護者や児童生徒にとっても心強い事業だと思える。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

4事業名	学校図書館学校司書業務支援事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・各小中学校図書館の業務支援のため、学校図書管理員を配置し、児童生徒の学習の基礎となる読書活動支援を図る。		
活動内容	・各小中学校図書館へ非常勤の学校図書管理員(各学校1名で計5名)を配置し、学校図書館の整理や児童生徒の図書利用の拡大を図る為の年間取組計画(各学校教育諸計画の図書館教育)の作成や、図書活動支援を行った。 ・平成29年度より、リーダー的存在となる学校図書管理員を学校図書指導員と位置づけ、各小中学校の図書指導巡回を行っている。		
(R2)予算額 (R2)決算額	予算額 7,446,000 円(報酬)	決算額 7,445,232 円(報酬)	
(R3)予算額	予算額 7,651,000 円		
担当課 自己評価	学校図書館の業務は、児童生徒の読書活動支援に不可欠であり、主体的学習を援助し、図書館の整理、保管に必要な業務である。 また、職員自身も司書資格を取得するなど自己研鑽をはかり、現在司書3名、司書補1名となり、図書利用をさらに進める体制が確立している。		

(外部評価委員の意見)	
・子どもが本を読む習慣を身に付けるためにも、図書室の環境整備や様々な働きかけは有効である。そのためにも学校司書の配置はありがたい。 ・これからも児童生徒のために、図書支援活動を継続していただきたい。 ・学校図書館の整理や児童生徒の図書利用の拡大を図るためには学校図書管理員の配置が不可欠である。 ・図書館の環境整備や、読書支援活動は、児童生徒が本に親しみ読書するためには必要な事業と考える。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

5事業名	小学校外国語指導事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・低学年から英語に接し、英会話能力を身につけることで、国際化社会に対応する人材を育成する。		
活動内容	・小学校において、会計年度任用職員の外国語指導助手2名を配置している。担任と協力し、楽しく基本的な英語活動を行う中で、コミュニケーション能力の育成を図っている。新学習指導要領の全面実施により、3,4年生は年間35時間の「外国語活動」、5,6年生は教科「外国語科」として年間70時間の時数を英語教育に充てている。 また、美里町独自の事業として、1,2年生の外国語活動の時間を20時間確保することにより、他市町村に先立ち外国語教育を行っている。授業には、配置した外国語指導助手やALTが参加し、担任の助手として、子供たちに外国語によるコミュニケーションを図る素地となる資質・能力の育成に関わっている。		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	173,000 円(消耗品費) 2,671,000 円(報酬)	172,903 円(消耗品費) 2,670,036 円(報酬)	
(R3)予算額	予算額		
	173,000 円(消耗品費) 2,686,000 円(報酬)		
担当課 自己評価	・英語を通じて、外国の言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育っている。 また、低学年の頃から外国語指導助手やALTと関わることで、異文化・国際理解をより早い段階で学ぶことができている。		

(外部評価委員の意見)

- ・ALTの必要性は大きく是非継続してもらいたい。同時に、コミュニケーション能力やネイティブな英語力に力を入れてもらいたい。
- ・小学校の教員にとって、英語教育はハードルが高い。英語教育を進めるためには、配置はぜひ必要である。
- ・1,2年生のうちから外国語に触れることができることはとても重要なことで町独自の事業として今後も拡充していただきたい。
- ・低学年から外国語指導助手やALTと関わり、英語力を身に付けることは、国際化社会に対応できる優秀な人材の育成に必要である。
- ・低学年から英語を学び、外国の人(ALT)と接することは貴重な経験でもあり、興味を持って学べると思う。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	-----------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

6事業名	地域学校保健委員会補助金事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・学校、地域、家庭の連携のもと、中学校区で設置された学校保健委員会により、児童生徒の健康な生活と教育の推進を図る。		
活動内容	・各中学校区において地域学校保健委員会を設置し、学校、地域、家庭の連携のもと、児童生徒の健康な生活と教育の推進を図った。 ・平成29年度より、教育の日講演会を両地域学校保健委員会、美里町PTA連合会と合同で開催実施している。 ・中央中校区において、毎年講師を招いて保・小・中連携として、特別支援教育関係の講演会を開催しているが、令和2年度においてはコロナの影響で中止となっている。 ・砥用中校区においては、運営委員会4回、すこやか委員会2回を開催し、すこやか委員会の1回目に講話式の研修会、2回目は教育の日講演会合同開催としているが、令和2年度においてはコロナの影響で中止となっている。		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	80,000 円(補助額)	砥用地区	10,000 円
		中央地区	10,000 円
(R3)予算額	予算額		
	80,000 円		
担当課 自己評価	地域内の学校保健に関する問題点の解明に関係機関との連携を密にし、児童生徒の豊かな健康生活の向上に寄与している。また、就学時の情報共有にもなり、児童生徒への対応へも繋がっている。		

(外部評価委員の意見)

- ・地域で子どもを育てるという意味でも、学校、地域、家庭そして幼児教育との連携はぜひ必要であるので、継続をお願いしたい。
- ・今後も学校、地域、家庭、行政が連携して子どもたちの健康生活の向上に努めていただきたい。
- ・地域学校保健委員会の活動を活性化し、学校や地域、家庭の連携を更に深め、児童生徒の健康な生活と教育の推進に努めていただきたい。
- ・地域内各関係機関と連携した事業であり児童生徒の健康の向上に必要な事業と考える。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

7事業名	学校部活動補助金事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・生徒の協調性、責任性、連帯感を育成し、豊かな人間性を培う部活動における経費の一部を補助する。		
活動内容	・砥用中(5部) 315,000円補助(63,000円×5部) 野球部16人、サッカー部18人、柔道部(休部)、剣道部11人、陸上部19人、バレー部10人 ・中央中(6部) 378,000円補助(63,000円×6部) 野球部21人、テニス部19人、サッカー部17人、バレー部18人、文化部13人、陸上部 ※補助金の主な支出内容は、試合参加費負担金、及び道具類の購入 ※小学校はH30年度より社会体育へ移行		
(R2)予算額 (R2)決算額	予算額 693,000 円(補助額)	決算額 砥用中 315,000 円(5部) 中央中 378,000 円(6部) 693,000 円	
(R3)予算額	予算額 756,000 円		
担当課 自己評価	中学校では部活動をとおして、体力の向上と技能の習熟、人間力向上を図っており、生涯にわたってスポーツに親しむ資質や能力、コミュニケーション能力を育むためにも必要である。また、保護者の経済的負担軽減にもつながっている。 小学校については、社会体育移行により部活動補助から全校体育補助へ変更した。		

(外部評価委員の意見)

- ・現状に合った補助により、生徒保護者の支援を行っていただきたい。
- ・部活動は体力の向上に加え、生徒間の協調性や人間性を培ううえで大きな役割を担っており、保護者の経費負担の軽減のためにも必要である。
- ・部活動は、生徒の精神面・体力面の成長過程で大切であり、道具類の購入など環境を整えるためにも支援は必要だと思う。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

8事業名	全校体育補助金事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・児童が適切な運動の経験をすることと、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに、健康の保持増進と体力の向上を目的とする。		
活動内容	・砥用小 54,000円補助 5-8月: ジョギングにおける体力づくり、水泳、フラグフットボール、タグラグビー 9-10月: 陸上 11-12月: 持久走、ミニバス、ハンドベースボール 1-3月: 陸上、サッカー、ミニバスケット、長縄とび ・励徳小 54,000円補助 4月: 走の運動(短距離) 5-7月: 体づくり運動 9-10月: 走の運動(短距離) 11-12月: 走の運動(長距離) 1月: 単縄・長縄とび 2-3月: 体づくり運動 (各月、毎週火曜日の放課後で実施) ・中央小 54,000円補助 5月: 運動会練習 6-7月: ボール運動、鉄棒、一輪車など 9-3月: 陸上、持久走、ボール運動、鉄棒、縄跳び、幅跳び、竹馬など (毎朝の運動タイム8:00~8:15まで実施) ※小学校部活動はH30年度より社会体育へ移行		
(R2)予算額	予算額	決算額	54,000円×3校 162,000 円
(R2)決算額	162,000 円(補助額)		
(R3)予算額	予算額		
	162,000 円		
担当課 自己評価	学校部活動が社会体育へ移行した平成30年度から、クラブに加入し運動している児童と、加入しない児童の運動(体格)格差が出てきており、その差も大きくなる傾向にある。 また、10歳前後の運動習得に最適な時期に運動の経験をしなければ、生涯にわたって適切な運動の経験のない大人へ成長する可能性もあるため学校全体で取り組む全校体育は必要である。		

(外部評価委員の意見)	
・10代の運動経験は重要であると考えますが、どのように全体に浸透させるか議論が必要と思われる。 ・外で遊ばない子が増えてきている。せめて学校では運動の機会を増やすことが大切である。そのための環境整備として継続してほしい。 ・小学生の体力、体格の維持のためにも運動ができる環境づくりを引き続きお願いしたい。 ・学校部活動が社会体育へ移行しており、全校体育の中で適切な運動の機会を確保する必要がある。 ・学校毎に活動期間や活動内容(種目)等の工夫をされており、効率的に活用されている。 ・体力向上や、健康保持のため全校体育の取り組みは必要な事業と思う。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

9事業名	集団宿泊教室事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・児童生徒が集団生活を通して基本的な行動様式の定着や野外活動を通じて心身の鍛錬に努める事業に補助する。		
活動内容	連係による合同もしくは単独での開催を計画していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できていない。 ※今年度(R3)は、新型コロナの影響で開催を検討したが、例年通りの開催を予定している。		
(R2)予算額 (R2)決算額	予算額 小学校 0 円 中学校 0 円	決算額 小学校 0 円 中学校 0 円	
(R3)予算額	予算額 小学校 272,000 円 中学校 528,000 円		
担当課 自己評価	集団生活を通して基本的な行動様式が図られている。 また、小小連携、中中連携により合同開催で活動を行うことで、町内の児童生徒が学校間を超えた繋がり、ふれあいを通し、相互の親睦を深めることができる。		

(外部評価委員の意見)

- ・集団宿泊は様々な教育的効果がある。ぜひ、継続してほしい。
- ・他校との交流、集団生活では普段の生活では体験できない貴重な体験ができる。コロナ渦で新しい生活様式が求められる中で工夫して事業を行っていただきたい。
- ・令和2年度は新型コロナウイルスの影響で開催できなかったが、他校の生徒との触れ合い、集団生活や屋外活動を体験できる貴重な機会であり継続して実施してほしい。
- ・集団生活を通して、他校の生徒とのふれあいは、貴重な経験をするよい機会であり、継続してほしい。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	---

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

10事業名	芸術鑑賞補助金事業		担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・演劇を鑑賞することにより、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を構築する自主的、実践的な態度を育てるとともに自己を生かす能力を養う。			
活動内容	・小中学校で実施する演劇鑑賞の事業に対して経費の補助を行う。 砥用小学校:劇団「ドリームカンパニー」・・・ミュージカル『ピノキオ』 115,920円 ※新型コロナ対策増額分35,400円 勸徳小学校:楽奏団ゆめのねいろ(演奏会 70分公演) 49,384円 ※新型コロナ対策増額分20,000円 中央小学校:劇団「風の子九州」・・・児童劇『このゆびと～まれ!』 144,320円 砥用中学校:株式会社 翼(生演奏鑑賞 60分) 107,000円 中央中学校:株式会社 翼(ウイングアンサンブル「ラテン・バンド」) 109,000円 ・町補助(1人当たり1,000円予算)にて事業実施 ・今年度(R3)は、新型コロナの影響で開催を検討したが、全学校開催予定としている。 ※新型コロナウイルス感染症対策として加算。			
(R2)予算額	予算額		決算額	
(R2)決算額	小学校 中学校	312,000 円 216,000 円	小学校 中学校	309,624 円 216,000 円
(R3)予算額	予算額			
	小学校 中学校	338,000 円 213,000 円		
担当課 自己評価	小中学校で実施する演劇、音楽鑑賞等の優秀な文化・芸術に親しみ、また、触れる機会を提供し、感性や教養、「豊かな心」の育成につながっている。			

(外部評価委員の意見)	
・地域性や家庭の事情など、芸術等に触れることがむずかしい子どもも多いと思うので、その機会を確保する上でも継続してほしい。 ・子どもたちが様々なものに触れ、感じることは自身の将来について考えるきっかけとなると考える。予算の範囲内で工夫して継続していただきたい。 ・演劇や音楽鑑賞等の芸術に接する機会は少なく、児童生徒の知性や感性を高めるうえで有意義な事業である。 ・演劇を鑑賞する機会が少ない子どもたちにとっては、貴重な体験だと思う。1人当たり1,000円の予算では少人数の学校は事業の実施が難しいのではないかと、小学校・中学校単位での実施はできないのか。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	-----------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

11事業名	学校施設整備事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・建設後20年を経過する校舎や屋内運動場等もあり、安全面をはじめ環境衛生面、地域の避難施設等の観点から施設の維持補修や改修工事を計画的に実施し、適切な維持管理に努める。		
活動内容	(R2主な事業) 校内通信ネットワーク整備工事(42,415,931円) R1繰越 中央小学校:プレハブ棟校舎防水工事(1,285,020円) 中央小学校:スロープ整備工事(2,689,183円) 砥用小学校:玄関スロープ屋根工事(982,300円) 励徳小学校:3階教室壁改修工事(2,024,000円) 砥用中学校:スクールバス駐車場等整備工事(2,142,196円) 砥用中学校:体育館前駐車場整備工事(1,705,543円) (R3主な事業) 中央中学校:プール濾過機取替工事(予算13,000,000円)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	小学校 6,982,000 円 中学校 3,848,000 円	小学校 6,980,503 円 中学校 3,847,739 円 (R1繰越事業費除く)	
(R3)予算額	予算額		
	中学校 13,000,000 円		
担当課 自己評価	学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であり、公教育を支える基本的施設であるとともに、地域住民にとっては身近な公共施設として、また、災害発生時の避難場所ともなる施設として重要な役割を担っている。 計画的に学校の維持補修等を行うことで、児童生徒等の安全を守り、安心で豊かな教育環境が整備できている。また、地域住民の安全と安心の確保に繋がった。		

(外部評価委員の意見)

- ・必要不可欠であると思う。
- ・予算の範囲内で環境整備に今後も務めていただきたい。
- ・先を見据えて計画的に維持管理を行っていただきたい。
- ・児童生徒の安全性の確保に配慮しながら、公共施設の管理計画に基づき計画的な改修、更新が必要である。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

12事業名	特色ある教育推進事業	担当課	学校教育課 学校教育係
事業目的	・町内小中学校における学校及び地域の特性を生かした特色ある教育活動へ積極的な取り組みを推進する学校に対して、その経費を支給し、特色ある教育の推進を図ることをも目的とする。		
活動内容	・創意工夫を生かした学校教育の充実と児童生徒の体験的学習活動の充実を図るため、各学校長の裁量を発揮した特色ある教育推進を行った。 ○砥用小学校 いのちの講話、校内研修、理科教育の充実、学校環境整備 (ICT環境整備含む) など ○勸徳小学校 茶道教室、そば打ち体験、ICT機器の活用、学校支援協議会、学習ボランティアなど ○中央小学校 命の学習、指導力向上 (児童理解、食育、地域学習、ICT機器活用)、茶道教室など ○砥用中学校 ICT教育機器整備事業、校内花いっぱい推進事業、校内ハローワーク事業、など ○中央中学校 教職員スキルアップ事業、文化体験事業、ICT環境整備事業など		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	500,000 円 (補助額)	500,000 円	
(R3)予算額	予算額		
	500,000 円		
担当課 自己評価	各学校長の裁量を発揮しながら、各学校それぞれ地域の特性を生かした、特色ある教育活動の推進に取り組まれており、この事業は各学校において非常に重要である。		

(外部評価委員の意見)

- ・各学校の特色を誇れるよう、生徒にしっかり浸透させてもらいたい。
- ・学校にとっては非常にありがたい予算なので、継続してほしい。
- ・各学校で地域性を活かして子どもたちの記憶に残るような授業、体験をお願いしたい。
- ・各学校において地域の特性や時代に即した特色ある教育活動が実施されており、継続的な取り組みが必要である。
- ・各学校において、特色ある事業が実施されており今後も必要な事業だと思う。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

事務事業外部評価点検・評価項目

番号	担当係	事業名	事業内容	決算額
1	社会教育係	美里町人権教育推進協議会補助金事業	町内における人権教育の推進及び啓発活動の浸透を図ることを目的とする	100,000
2	社会教育係	美里町青少年育成町民会議補助金事業	青少年問題の重要性に鑑み広く町民の総意を結集し、次世代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とする。	256,000
3	社会教育係	美里町放課後子ども教室事業	授業日の放課後において、小学校の施設を使用し、子どもたちの安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強・スポーツ・文化活動など、地域住民との交流活動等を通し機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
4	社会教育係	歴史探訪講座等の開催事業	石橋をはじめとする多種多様な文化財を活用し、郷土の歴史・文化に対し理解と関心が高まるよう歴史探訪講座(生涯学習講座)や説明会・研修会を開催する。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
5	社会教育係	美里町文化協会補助金事業	町内各文化関係団体相互の連絡調整を図るとともに、本町文化振興に寄与する。	325,000
6	社会教育係	社会教育施設整備事業	社会教育係が維持管理する社会教育施設の中で、経年劣化等により改修等が必要な施設の安全面や環境、利便性を向上する観点から、施設の維持補修や改修工事を計画的に実施し、適切な施設の維持管理に努める。	44,520,630

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

1事業名	人権教育推進協議会補助金事業	担当課	社会教育課 社会教育係
事業目的	町内における人権教育の推進及び啓発活動の浸透を図ることを目的とする。		
活動内容	人権教育の研究と実践及び各種研修会の開催と各種研修会への派遣。 人権教育の研究と実践については、例年7月に、町人権教育推進協議会・町青少年育成町民会議・社会を明るくする運動町推進委員会による3団体合同で、“第70回社会を明るくする運動 美里町民の集い(美里町人権教育推進大会)”として人権啓発・学習につながる講演会等を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため関係団体と協議した結果、中止となった。 人権教育の各種研究会等については、宇城地区及び熊本県の人権教育研究大会も中止となった。 職員を対象とした人権教育研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため管理職のみが参加し、課内での研修内容の周知となった。また、人権啓発指導者養成研修会が、リモート研修による実施となったため、係の職員が受講した。		
(R2)予算額 (R2)決算額	100,000 円	決算額	100,000 円
(R3)予算額	100,000 円		
担当課 自己評価	誰もが人権に対する学習や改めて人権について考える機会が必要であると考え、学習を通じて正しい知識や豊かな人権感覚を身につけることができると考えています。また、総会資料を精査した結果、適正に管理されております。2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため総会(書面決議)や行事等が中止となったが、今後の人権研修会については、いろいろな差別を含めた講話や部落差別解消法の施行に伴う研修内容を計画したい。		

(外部評価委員の意見)

- ・まだまだ様々な差別が残っているので、長期的な視点で継続してほしい。
- ・人権教育推進協議会は、行政や地域、社会教育及び学校教育における人権啓発の根幹となる事業を担っており事業の更なる推進が必要である。
- ・人権については、常に意識し行動することを心がける必要があり、正しい知識を身につけるためにも研修等の実施を願います。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

2事業名	青少年育成町民会議補助金事業	担当課	社会教育課 社会教育係
事業目的	青少年問題の重要性に鑑み広く町民の総意を結集し、次世代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とする。		
活動内容	補導部会と育成部会に分けて活動を行っており、補導部会は毎月1回の巡回指導を実施している。(本年度においては、ふるさと祭り・やまびこ祭りは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため祭りが中止となったため、各祭りにおける補導指導においても中止した。毎月の巡回指導においては、中止や主に職員のみでの実施となった。) 育成部会については、子どもの育成を図ることを目的として、さくら健康フェスタ(2年度は中止)の共催や町PTA連合会で取り組んでいる子ども110番事業に対し、備品購入や熊本県家庭教育支援条例の看板を作成し、周知に努めた。		
(R2)予算額 (R2)決算額	256,000 円	決算額	256,000 円
(R3)予算額	256,000 円	予算額	
担当課 自己評価	令和2年度においては、総会(書面会議)や各種イベントなどが中止となり、活動する機会が少なくなったが、次世代を担う青少年の健全育成のためには、近年のスマホ依存によるネットやライン、SNS等における青少年問題への啓発や教育事業については、子どもたち・子育て世代の保護者の方々、PTA等の各種団体を含む全体で協議・調整し学習会や講演会等を実施したい。		

(外部評価委員の意見) ・美里地域は宇城でも落ち着いた所だと思うが、未然防止の意味でも継続していくことは重要である。 ・ネットやSNS等における青少年問題への対応については引き続き力をいれていただきたい。 ・青少年育成町民会議において実施する巡回指導や啓発・教育事業については、次世代を担う青少年の育成のため必要な事業である。 ・青少年の健全育成のため、啓発や学習会・講演会等は、ぜひ実施していただきたい。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

3事業名	放課後子ども教室事業	担当課	社会教育課 社会教育係
事業目的	授業日の放課後において、小学校の施設等を使用し、子どもたちの安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強・スポーツ・文化活動など、地域住民との交流活動等を通し機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。		
活動内容	町内の全小学校で実施していた放課後子ども教室については、県・町内の新型コロナウイルス感染状況により、町・学校・スタッフ等と協議し中止(3小学校) ※予算支出用途(スタッフ謝礼・消耗品費等)		
(R2)予算額 (R2)決算額	予算額 2,025,000 円	決算額 0 円	
(R3)予算額	予算額 2,025,000 円		
担当課 自己評価	核家族化や地域の繋がり希薄化や共働き世帯の増加する現状で、子どもたちの居場所づくりや子育てを地域住民の方々が参画して行う良い事業だと考えていますが、課題としてスタッフ数が減少しているため、今後はスタッフを確保する必要があり、スタッフの新たな発掘と共に後継者育成が必要であると考えている。また、事業の特性上、新型コロナウイルス影響を強く受けるため、その対策を考慮する必要がある。		

(外部評価委員の意見)

- ・継続してほしいが、コロナの状況次第では実施できないかもしれない。その場合、本事業の組織面の体制整備を図っておく必要がある。
- ・コロナ渦で中止を余儀なくされたが、今後はスタッフ不足など課題はあるが、どうか児童の居場所づくりをお願いしたい。
- ・地域住民が参画して行う子供たちとの交流活動は有意義な事業であり、事業効果を更に高めるためにはスタッフの確保が急務である。
- ・スタッフの確保が難しいと思うが、子どもたちや保護者の安心安全のため継続を望みます。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	-----------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

4事業名	歴史探訪講座等の開催事業	担当課	社会教育課 社会教育係
事業目的	石橋をはじめとする多種多様な文化財を活用し、郷土の歴史・文化に対し理解と関心が高まるよう歴史探訪講座(生涯学習講座)や説明会・研修会を開催する。		
活動内容	当初、2年度において歴史探訪講座を年4回実施(定員30名)を計画 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止致しました。 ※予算支出用途(講師謝礼等)		
(R2)予算額 (R2)決算額	予算額 50,000 円	決算額 0 円	
(R3)予算額	予算額 50,000 円		
担当課 自己評価	当初、地域の文化財を中心とした講演会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できなかった。事業については美里町の歴史をより深く理解する機会の提供を行える事業と考えている。歴史探訪講座等の開催については、予算額は少額ではありますが、石橋をはじめとする多種多様な文化財を住民の方々に理解して頂き、改めて町の良さや文化財保護への意識を高めてもらう機会だと考えます。		

(外部評価委員の意見)	
・令和2年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大により実施できなかったが、郷土の歴史や文化に対し広く理解を深めるため必要な事業である。 ・美里町の歴史・文化財を理解し、文化財保護の意識を高めるために役立つ事業だと思う。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

5事業名	美里町文化協会補助金事業	担当課	社会教育課 社会教育係
事業目的	町内各文化関係団体相互の連絡調整を図るとともに、本町文化振興に寄与する。		
活動内容	年1回の主催事業の実施と文化祭を開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主催事業については、7月開催を予定していた「セタコンサート」を年度末へ延期するなどの検討をおこなったが、県独自の緊急事態宣言発令により開催中止となった。文化祭においても、(令和2年度の文化協会登録51団体)常任理事会や理事会で検討した結果、各団体もコロナ禍による活動自粛などによって日頃の活動量・練習・製作時間等が減少し、日頃の活動を年に1度、披露・紹介・展示するためには文化祭(11月)に間に合わなかったり、感染拡大防止のため例年より練習ができていなかったりするためなどの事由も含め開催中止となった。		
(R2)予算額 (R2)決算額	325,000 円	決算額	325,000 円
(R3)予算額	予算額 325,000 円		
担当課 自己評価	令和2年度において、年に一度のいろいろな団体が文化活動を発表する文化祭が開催できなかったことは、非常に残念に思う。 補助金については、総会資料を精査した結果、予算については適正に執行されており、事業の目的達成のために活動されている。現在、文化関係の各種団体の活動は、徐々に通常に近い状況にもどりつつあると思われますが、コロナ禍により文化活動が途切れたり縮小しないよう文化協会及び所属団体と意見交換や協議をしながら文化振興を図っていきたい。		

(外部評価委員の意見)

- ・文化事業は大切だと思うが、事業の規模や町民にどの程度浸透しているのか、更なる工夫をしてほしい。
- ・令和2年度においては、年に一度の披露・展示の機会である文化祭が中止となったが、文化活動の振興を図るため継続して実施してほしい。
- ・日頃の練習の成果を発表できる場所があることは、文化活動を行っている人の励みになると思う。今後も維持してもらいたい。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	-----------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

6事業名	社会教育施設整備事業	担当課	社会教育課 社会教育係
事業目的	社会教育係が維持管理する社会教育施設の中で、経年劣化等により改修等が必要な施設の安全面や環境、利便性を向上する観点から、施設の維持補修や改修工事を計画的に実施し、適切な施設の維持管理に努める。		
活動内容	社会教育施設の主な工事 (令和2年度) 中央公民館屋根防水工事:968,000円 中央公民館塩素注入装置設置工事:880,000円 やすらぎ交流体験施設給水設備改修工事:31,964,890円 文化交流センター空調設備改修工事:4,675,000円 社会教育施設の主な修繕 (令和2年度) 中央公民館土間タイル張替え修繕:539,000円 やすらぎ交流体験施設非常用照明設備の機器修繕:151,800円 文化交流センター温度調節計修繕:462,000円 文化交流センター舞台機構設備(天井反射板ワイヤー)取替修繕:1,067,000円 文化交流センター舞台機構設備(電動昇降ワイヤードラム巻取式機械の制御盤)インバータ等取替修繕:2,123,000円 文化交流センター1階、2階空調機(ダイキン製エアコン)修繕:352,000円 文化交流センター外壁防水修繕:286,000円 文化交流センターエレベーター制御基盤修繕:266,150円 文化交流センター消防設備修繕:405,790円 社会教育施設の主な委託料 (令和2年度) 西分館管理委託料:240,000円 三溪社会教育センター管理委託料:70,000円 川越社会教育センター管理委託料:70,000円 など (令和3年度 予定) やすらぎ交流体験施設屋根防水改修工事		
(R2)予算額 (R2)決算額	44,990,600 円	決算額	44,520,630 円
(R3)予算額	29,010,000 円		
担当課 自己評価	社会教育係で管理する施設については、中央公民館・文化交流センター(ひびき)・やすらぎ交流体験施設(元気の森 かじか)が、主な規模の大きい施設となりますが、施設利用者の安全面や環境衛生面、利便性の向上のため、今後も予算の確保が必要と思われる。		

(外部評価委員の意見)

- ・予算の範囲内で適切に実施してほしい。
- ・計画的に実施し、適切な施設の維持管理に努めていただきたい。
- ・社会教育施設については、経年劣化等により改修等が必要となっており、施設利用者の安全性の確保、利便性の向上のため、計画的な維持補修、改修が必要である。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

事務事業外部評価点検・評価項目

番号	担当係	事業名	事業内容	決算額
1	社会体育係	第29回 美里町ナイター陸上競技記録会 (委託料)	参加者相互の交流と連帯を深め、自己の体力を養いスポーツの基礎である陸上競技の技術を身につけ、少しでも高い記録に到達できるよう挑戦することを目的に実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
2	社会体育係	第35回 中学校野球美里大会 (補助金)	中学生の健全な精神と身体力の発達を期し、スポーツマンシップの高揚と技術の向上を図るとともに、近隣中学校との親睦を深めることを目的に実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
3	社会体育係	令和2年度町民体育祭 (町体育協会予算)	広く町民にスポーツを普及し、健康増進とスポーツ精神の高揚を図り、併せて明るく豊かな町づくりに寄与することを目的に実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
4	社会体育係	第17回美里町駅伝競走大会 (町体育協会予算)	町民の健全な精神と体力の向上を図り、長距離選手の育成と連帯性ある町づくりに寄与し、併せて郡市対抗駅伝競走大会の選手選考を兼ねて実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
5	社会体育係	第50回 美里町新春霊台橋マラソン大会 (委託料・他)	走ることとはすべての運動の基礎であり、体力づくりや健康づくりに欠かせないもので、幼年から高齢者に至るまですべての人に適切な運動である。新春にふさわしく、家庭の「ふれあい」と地域仲間の連帯性を深めることを目的に実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
6	社会体育係	第41回宇城中学校新人駅伝大会	中学生の健全な精神と体力増強をめざし、各学校独自の工夫がそれぞれなされ取り組みられている。こういった中でスポーツでも一番苦しいとされている駅伝大会を計画し、スポーツマンシップの高揚と宇城管内の中学生の親睦を深め、冬季トレーニングの成果発揮の場として実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
7	社会体育係	第25回 中学生ソフトテニス美里大会	技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な中学生の育成と相互の親睦を図ることを目的に実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
8	社会体育係	第49回 中学生女子バレーボール美里大会	宇城管内及び近隣の各市町の中学校バレーボール部の親睦、融和を深めるとともに、生徒の健全な育成を図ることを目的に実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
9	社会体育係	第39回 宇城地区高等学校野球美里大会 (委託料)	高校生の健全な精神と体力を養成し、スポーツマンシップの高揚と技術の向上を図るとともに、地域社会への高校野球の正しい理解を得ることを目的に実施。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0
10	社会体育係	社会体育施設整備事業	経年劣化等で改修が必要な社会体育施設等もあり、安全面や環境衛生面、利便性の向上の観点から、施設の維持補修や改修工事を計画的に実施し、適切な維持管理に努める。	66,372,591

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

1事業名	第29回美里町ナイター陸上記録会	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	参加者相互の交流と連帯を深め、自己の体力を養いスポーツの基礎である陸上競技の技術を身につけ、少しでも高い記録に到達できるよう挑戦することを目的に実施。		
活動内容	「美里町陸上競技協会」に委託し、8月9日(日)・美里町総合公園グラウンドにおいて、トラック競技21種目、フィールド競技3種目で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費なし ※予算支出用途(消耗品費・仮設照明料等)		
(R2)予算額 (R2)決算額	270,000 円	決算額 0 円	
(R3)予算額	220,000 円	予算額	
担当課 自己評価	小中学生の練習の成果を発揮する場として有効と思われる。 特に、中学生にとっては9月に開催される中体連に向けて、個人の实力を知る恰好の機会であり意識の高揚にも繋がると考えられるが、近年は参加者が減少傾向にあるため検討が必要と思われる。		

(外部評価委員の意見)	
・少子化の影響により、色々なスポーツ、特に団体競技に影響が出て来ている。より良い競技が出来るよう、引き続き尽力して頂きたい。 ・実施後の検討をしっかりと行ってほしい。 ・中学生だけの大会にするなど、今後の方向性を考える時期ではないかと思われる。 ・体力技術の向上及び陸上競技の振興に寄与する事業であり、参加者が増えるよう開催時期、開催方法を検討する必要があると思う。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

2事業名	第35回中学校野球美里大会	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	中学生の健全な精神と身体の発達を期し、スポーツマンシップの高揚と技術の向上を図るとともに、近隣中学校との親睦を深めることを目的に実施。		
活動内容	「美里町中学校野球実行委員会」に補助金を支出し、9月12・13日(土・日)の2日間、美里町総合運動公園グラウンド、町営球技場において、宇城管内の中学校を対象に、中体連後の新人戦として開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費8,000円/チーム(砥用中、中央中を除く)は運営費に充当。 ※予算支出用途(メダル・消耗品費他)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	150,000 円	0 円	
(R3)予算額	予算額		
	150,000 円		
担当課 自己評価	中体連後、夏休みの練習の成果を試す有効な大会と思われる。また、参加校を宇城管内のみに見直して実施しているが、部員の減少による廃部や合同チームが増えることも予想されるので大会の縮小、参加地域の検討が必要と思われる。		

(外部評価委員の意見)

- ・担当課の自己評価もふまえ、検討してほしい。
- ・近隣中学校との親睦を深める大会となってほしい。
- ・中体連後の1・2年生だけでの大会となるためチーム編成が次第に難しくなっていると思われる。

町内の生徒数の推移を見ながら開催方法を見直す必要があるのではないか。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

3事業名	令和2年度町民体育祭	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	広く町民にスポーツを普及し、健康増進とスポーツ精神の高揚を図り、併せて明るく豊かな町づくりに寄与することを目的に実施。		
活動内容	9月23日(水)から10月8日(木)の間、美里町総合運動公園グラウンド・カントリーパークグラウンド・美里町総合体育館・砥用中体育館・砥用小学校体育館において開催予定だった球技の部(4種目)、10月11日(日)にカントリーパークグラウンドで開催予定だったスポーツ大会の部ともに新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費なし ※予算支出用途(施設使用料・種目協会運営費・消耗品費等)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	550,000 円	0 円	
(R3)予算額	予算額		
(R3)決算額	550,000 円		
担当課 自己評価	事業目的達成のためには意義ある大会であると思われる。参加人員は若干減少していると思われるので、今後は支部の再編及び幅広い年代が参加出来るよう種目等の見直しも必要と考える。		

(外部評価委員の意見)

- ・各支部で参加人数が減少しつつある。競技種目や内容、体育祭の規模の見直し、改善も必要と思う。
- ・内容等の検討もふまえ、実施してほしい。
- ・コロナ渦で億劫となっているいま、次回の開催は工夫した大会にしなければますます参加者は少なくなると考えられる。種目や日程など考える必要がある。
- ・町民の健康増進と地域間の交流の場として有意義な大会であり、競技種目の見直し等により多くの町民が参加できるよう検討をお願いしたい。
- ・町民の交流には必要な事業であり、高齢者でも気軽に参加できる種目を増やせないか。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

4事業名	第17回美里町駅伝競走大会	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	町民の健全な精神と体力の向上を図り、長距離選手の育成と連帯性のある町づくりに寄与し、併せて郡市対抗駅伝競走大会の選手選考を兼ねて実施。		
活動内容	「美里町陸上競技協会」に委託し、12月13日(日)町内駅伝コース(14区間・全長27.2km)において開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費なし。 ※予算支出用途(区間賞メダル・ゼッケン・役員弁当代等)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	310,000 円	0 円	
(R3)予算額	予算額		
	310,000 円		
担当課 自己評価	町民の関心も高く地域の連帯感を醸成するのには効果があると思われる。 また、郡市対抗駅伝大会の選手選考の良い機会と考える。 今後は中継所の見直しを含め事故防止については十分検討し配慮したい。		

(外部評価委員の意見)

- ・各支部で大会への参加意欲が異なる。また、選手選考に労力がかかる支部もあり、チーム数又は合同チーム作成や、縮小も視野に入れ考える必要がある。
- ・まずは安全第一の実施に配慮をしてもらいたい。選手の選定、区間距離の見直し等も今後の課題だと考える。
- ・選手選考に苦慮されている支部もあり、区間数、年齢区分等の見直しも必要と思われる。
- ・大会の維持は必要と思う。少子高齢化のため選手選考に苦労している支部もあると聞く。チーム編成等の見直しが必要ではないか。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

5事業名	第50回美里町新春霊台橋マラソン大会	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	走ることは全ての運動の基礎であり、体力づくりや健康づくりに欠かせないもので、幼年から高齢者に至るまで全ての人に適切な運動である。新春にふさわしく家庭の「ふれあい」と地域仲間の連帯性を深めることを目的に実施。		
活動内容	「美里町陸上競技協会」に委託し、1月1日(金)美里町総合運動公園グラウンド発着コース(13種目・男女年齢別)において開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費 高校生以上1,000円 小中学生500円 未就学児(無料) ※参加費は、一般会計の歳入(雑入)として処理。 ※予算支出用途(参加賞・メダル・賞品・ゼッケン・インク等)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	377,000 円	0 円	
(R3)予算額	予算額		
	385,000 円		
担当課 自己評価	町内帰省中の参加者や毎年楽しみにされている町内外からの参加者等もあり、町のPRには効果があると思われる。しかし、大会運営上、年末から年始にかけての準備・大会となり、期日の変更についての声も聞かれる。どんど祭りとの共催等も含めて関係団体等と協議を行って期日の変更及び運営の内容を検討する必要があると思われる。		

(外部評価委員の意見) ・準備や、当日の役員、スタッフの負担が大きいため、時期、内容を検討すべき。 ・第一にスタッフの負担とならないような日程に変更をお願いしたい。 ・年始の開催は準備・運営等、大会関係者の負担が大きく、開催時期及び開催方法の変更が必要であると思われる。 ・前回から改善の評価が出ている。関係機関との協議を進める必要があると思う。	
---	--

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	---

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

6事業名	第41回宇城中学校新人駅伝大会	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	中学生の健全な精神と体力増強をめざし、各学校独自の工夫がそれぞれなされ取り組まれている。こういった中でスポーツでも一番苦しいとされている駅伝大会を計画し、スポーツマンシップの高揚と宇城管内の中学生の親睦を深め、冬季トレーニングの成果発揮の場として実施。		
活動内容	2月28日(日)町営球技場スタート・ゴールの駅伝コース(男子・6区間・18km)(女子5区間・12km)において、宇城管内の中学校が参加して開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費 2,000円/チームは一般会計の歳入(雑入)として処理 ※予算支出用途(レプリカ・メダル・ゼッケン代等)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	101,000 円	0 円	
(R3)予算額	予算額		
	107,000 円		
担当課 自己評価	新チームになって冬季の練習の成果を試す良い機会と考える。 安全面については、事故等が発生しないよう十分配慮したい。また、大会開催の経緯等を考慮しながら、大会参加費を徴収することとした。		

(外部評価委員の意見)	
・今後も安全面に十分配慮して実施していただきたい。 ・新チームになって冬季のトレーニングの成果を判定する重要な大会であり、継続して実施してほしい。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

7事業名	第25回中学生ソフトテニス美里大会	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な中学生の育成と相互の親睦を図ることを目的に実施。		
活動内容	4月29日(祝)に、美里町カントリーパークテニスコートにおいて、中体連前の練習成果の確認の大会として県内各地の中学校から、男女各12チームの参加により開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費2,000円/チームは一般会計の歳入(雑入)として処理。 ※予算支出の用途(入賞賞品、消耗品費、役員弁当代)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	58,000 円	0 円	
(R3)予算額	予算額		
	60,000 円		
担当課 自己評価	中体連に向けての練習の成果を試す有効な大会と思われる。県内の強豪校が参加することで町内の中学校のレベルアップにも有効と思われる。		

(外部評価委員の意見)	
・他校との交流を大事にしながら、チームや個人の力を発揮する場としてこれからも継続をお願いしたい。 ・強豪校が参加するレベルの高い大会であり、県中体連に向けた有意義な大会となっている。	

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

8事業名	第49回中学生女子バレーボール美里大会	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	宇城管内及び近隣の各市町の中学校バレーボール部の親睦、融和を深めるとともに、生徒の健全な育成を図ることを目的に実施。		
活動内容	5月23日(土)に、美里町総合体育館において、中体連前の練習成果の確認の大会として宇城管内及び近隣市町の中学校の参加により開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費2,000円／チームは一般会計の歳入(雑入)として処理。 ※予算支出の用途(入賞賞品、審判謝金、消耗品費、役員弁当代)		
(R2)予算額 (R2)決算額	予算額 116,000 円	決算額 0 円	
(R3)予算額	予算額 117,000 円		
担当課 自己評価	中体連に向けての練習の成果を試す有効な大会と思われるが、部員数の減少により合同チームの参加もあり、今後も参加チームの減少が予想されるので大会の縮小もしくは参加地域の検討が必要と思われる。		

(外部評価委員の意見)

- ・他校との交流を大事にしながら、チームや個人の力を発揮する場としてこれからも継続をお願いしたい。
- ・中体連に向けての前哨戦として宇城管内中学校バレーボールの技術向上に寄与してきた歴史ある大会であり、継続して開催していただきたい。
- ・部員数の減少等、問題点はあるが練習の成果の確認のためにも、参加地域を検討し継続してほしい。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	-----------------------------

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

9事業名	第39回宇城地区高等学校野球美里大会	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	高校生の健全な精神と体力を養成し、スポーツマンシップの高揚と技術の向上を図るとともに、地域社会への高校野球の正しい理解を得ることを目的に実施。		
活動内容	「宇城地区高等学校野球美里大会実行委員会」に委託料を支出し、5月29日(金)～31日(日)の3日間、美里町総合運動公園グラウンにおいて、夏の甲子園予選に向けた練習成果の確認の大会として宇城地区及び隣接の高校の参加により開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ※参加費10,000円／チームは一般会計の歳入(雑入)として処理。 ※予算支出用途(審判謝金・メダル・消耗品費他)		
(R2)予算額 (R2)決算額	予算額 333,000 円	決算額 0 円	
(R3)予算額	予算額 340,000 円		
担当課 自己評価	夏の甲子園予選に向けて練習成果を試す有効な大会と思われる。部員不足による合同チームが今後増えていくことも考えられるため、高野連と協議しながら開催する必要がある。(大会の縮小、参加地域の拡大)		

(外部評価委員の意見)

- ・日頃の練習の成果を発揮する機会となるような大会開催をお願いしたい。
- ・夏の甲子園に向けた練習成果を試す大会であるが、部員不足による合同チームによる参加が増えており、他の大会との合同開催等も含め大会開催の在り方を検討すべきである。
- ・練習の成果を確認できる大会だと思う。各関係機関と協議をして、継続してもらいたい。

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	---

令和2年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

10事業名	社会体育施設整備事業	担当課	社会教育課 社会体育係
事業目的	経年劣化等で改修が必要な社会体育施設等もあり、安全面や環境衛生面、利便性の向上の観点から、施設の維持補修や改修工事を計画的に実施し、適切な維持管理に努める。		
活動内容	(R2年度) カントリーパークテニスコート基盤改良工事: 8,758,548円 カントリーパークテニスコート人工芝張替工事: 22,188,848円 カントリーパークトイレ改修工事(洋式トイレへ改修): 3,324,659円 総合運動公園グラウンドトイレ改修工事(洋式トイレへ改修): 5,048,637円 総合運動公園グラウンド合併浄化槽設置工事: 20,171,899円 カントリーパーク駐車場トイレ改修工事(洋式トイレへ改修): 3,912,727円(R3へ繰越) カントリーパーク内遊具設置工事: 21,027,583円(R3へ繰越) スポーツセンター内遊具設置工事: 19,917,209円(R3へ繰越) (R3年度予定) カントリーパークテニスコート改良工事(透水性・人工芝張替)		
(R2)予算額	予算額	決算額	
(R2)決算額	111,400,000 円	R3へ繰越分を除く	66,372,591 円
(R3)予算額	予算額		
	45,000,000 円		
担当課 自己評価	施設利用者の安全面、環境衛生面、利便性の向上のために個別施設計画に沿った優先順位で今後も予算の確保が必要と思われる。		

(外部評価委員の意見)			
・予算の範囲内で適切に実施してほしい。 ・維持補修や改修工事を計画的に実施し、適切な維持管理に努めていただきたい。 ・経年劣化等により改修が必要な施設が増えており、公共施設の管理計画に基づき計画的な維持補修、改修が必要と思われる。			

教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ <u>維 持</u> ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
-----------------	------------------------------------